

【注意喚起】今週末のスリランカ国内における抗議行動

2022年4月1日
在スリランカ日本国大使館

●昨夜(3月31日)、スリランカ大統領私邸周辺やダルガマ付近のキャンディ・ロードで行われた抗議行動では車両が燃やされる等、一部が激化し、警察が鎮圧のために放水や催涙ガスを使用する事態となりました。また、深夜にはコロombo北、南、中央、ヌゲーゴダ、ケラニア及びマウントラビニア警察管区において外出禁止令が発令されました(今朝5時に解除)。

こうした中、本日も抗議行動による道路封鎖が複数箇所において行われています。

- 報道によれば、4月2日(土)午後6時より、ネルン・ポクナ劇場(コロombo市内ヴィハーラ・マハー・デーウィ公園前)に白い布をつけた車で集まり、抗議行動を行う呼びかけが行われています。また、この他にも複数の抗議行動実施の呼びかけが行われています。
- 更に、4月3日(日)午前9時或いは午後3時に、スリランカ全土に亘る各地にて、抗議行動を行うことが SNS を中心に広く呼びかけられています。この呼びかけの多くは匿名で行われており、どの程度の規模になるのか予測が困難です。また、集合場所が指定されていない地域もあり、自然発生的な抗議行動が巨大化し、激化する可能性も排除出来ませんので、以下の注意事項に留意願います。

「注意事項」

- ・ スリランカ政府の発表や報道により、最新の関連情報の入手に努める。
- ・ 週末にかけ、多くの抗議行動の呼びかけが行われており、いつでも、どこでも抗議行動の場に居合わせる可能性があることに留意し、周囲の状況に常に注意を払う。
- ・ 特に抗議行動による道路封鎖や当局による規制等により、交通渋滞が発生する可能性が高い。
- ・ 抗議行動の場に遭遇した場合には、むやみに近づいたり、写真を撮影したりせず、警察等治安当局が現場にいる場合には、その指示に従って、速やかにその場を立ち去る。

●何らかの邦人の被害情報等に接した場合には、当館にご連絡ください。

○問い合わせ先

在スリランカ日本国大使館

電話:(国番号94)11-269-3831

住所:3rd & 4th Floor, M2M Veranda Office,

No.34, W. A. D. Ramanayake Mawatha, Colombo 2 (2021年6月、移転しました)

※「たびレジ」に簡易登録した方でメールの受け取りを希望しない方は、以下のURLから変更・停止の手続きをしてください。

(変更) <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/auth>

(停止) <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>

※「在留届」を提出した方で帰国・移転した方は、以下のURLで帰国又は転出届を提出してください。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/residencereport/login>